



がくしゅうもくひょう
【学習目標】

- 日常生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようになる。
- 筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えをまとめることができるようにする。
- 言葉がもつよさに気付くとともに、幅広く読書をし、国語を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。

がくしゅうすす
【学習を進めるにあたって】

しょうきょうざい 使用教材		
きょうかしよ 教科書	こくごさん 「国語三 わかば」	(みつむらとしよ 光村図書)
	しょうがくしよしゃさんねん 「小学書写三年」	(にほんぶんきょうしゅつばん 日本文教出版)
ふくきょうざい 副教材	かんじ 漢字ドリル	(あおばしゅつばん 青葉出版)
	かんじ 漢字ドリルノート	(あおばしゅつばん 青葉出版)

もの 持ち物		
きょうかしよ 教科書	ノート	かんじ 漢字ドリル
かんじ 漢字ドリルノート	こくごじてん 国語辞典	しゅうじどうぐ 習字道具
ふでばこ 筆箱	したじ 下敷き	タブレット

がくしゅうやくそく
【学習の約束】

- 前日までに学習内容を読み、疑問に思うことに印をしたり、わからない言葉を調べる等予習をしてみましょう。
- 授業では、板書・気づいたこと等をノートに工夫して書きましょう。
- 積極的に発表して、考えを伝え合いましょう。
- ノートやプリントなどの提出期限を守りましょう。
- 学習の用意をわすれないようにしましょう。
- 次の学習の準備をしてから休みましょう。
- チャイムと同時に、授業を始められるようにしましょう。
- 呼ばれたら、大きな声ではっきりと返事をしましょう。
- 席をはなれる時は、いすを入れましょう。

【学習内容】(☆は書写)

前 期	後 期
<p>1. 春風をたどって ○もっと知りたい、友だちのこと</p> <p>2. こまを楽しむ ○気持ちよこめて「来てください」</p> <p>3. まいごのかぎ ○仕事のくふう、見つけたよ ○わたしと小鳥とずっと 夕日がせなかをおしてくる</p>	<p>1. ちいちゃんのかげおくり ○はんで意見をまとめよう</p> <p>2. すがたをかえる大豆 食べ物のみみつを教えます</p> <p>3. 三年とうげ ○たから島のぼうけん ○詩のくふうを楽しもう</p> <p>4. ありの行列 これがわたしのお気に入り わたしの学校じまん</p>
<p>☆書くしせいと用具のあつかい方</p> <p>☆筆で書いてみよう</p> <p>☆横画「一ニ」</p> <p>☆たて画「川」</p> <p>☆おれ「日」</p> <p>☆小筆で書こう</p> <p>☆字形の整え方</p>	<p>5. モチモチの木</p> <p>☆はねと点「小」</p> <p>☆曲がりとおれ「ビル」</p> <p>☆そり「式」</p> <p>☆文字の配列</p> <p>☆書きぞめ「正月」「生きる力」</p> <p>☆やわらかい曲線「つり」</p> <p>☆三年生のまとめ「水玉」</p>

【評価の観点および場面・方法】

評価の観点		評価の場面・方法
技能 ・ 知識	習った漢字を正しく書く。	ノート 漢字ドリルノート 単元テスト 漢字小テスト
	言葉のきまりがわかる。	ノート 単元テスト
	文字を丁寧に書く。	ワークシート ノート 漢字ドリルノート 作文 ふり返し 書写の作品 (毛筆・硬筆)
思考 ・ 表現 ・ 判断	内容を正確に読み取る。	発言・発表 授業の様子 スピーチ 単元テスト ノート 振り返り
	思いや考えが伝わるように音読する。	授業での音読 音読テスト
	筋道をはっきりさせて話す。	発言・発表 授業の様子 スピーチ
	話し手の意図を考えながら聞く。	ノート 振り返り ワークシート 単元テスト(聞くテスト) 発言・発表 授業の様子
	自分の思いや考えを豊かに表現する。	作文 ノート 振り返り ワークシート 発言・発表 授業の様子
学習が主体的に取り組む。	発言・発表 授業の様子 読書の記録 スピーチ 作文 振り返り ノート 自主学習	